

しながわワールド

第1号 作成：昭和大学

冬の桜
®
今年も咲いたね



写真提供=目黒川みんなのイルミネーション実行委員会

実行委員会にインタビュー！！

Q.目黒川みんなのイルミネーションの魅力は？

A. 他のイルミネーションと大きく違う点は、地域のご家庭や飲食店から集めた廃食油をリサイクルし、電力に活用する「エネルギー100%の地産地消」のイルミネーションとしてデザインしていることにあります。本来なら捨ててしまう廃食油ですが、それを生かして、光を灯すということ。その廃油は、すべて地域の皆さんから集めたものであること。廃油の回収にご協力いただけるというのは、とてもありがたいことであり、地域の皆さんの街に対する“絆”を育む一助となっていると感じます。そういった意味でも「みんなの」イルミネーションなのです。

目黒川みんなのイルミネーションは今回で8年目を迎えます。目黒川といえば春の桜並木が有名です。地域の資産である桜を冬にも咲かせたい！そんな思いからこのイルミネーションが始まりました。



イルミネーション概要

〈開催期間〉

2017年11月10日
～2018年1月8日

〈会場〉

品川区立五反田ふれあい水辺広場(JR 五反田駅徒歩6分)

〈入場料金〉

無料

Q.イルミネーションの反響はありましたか？

A.近隣住民、企業の方を含めて、地域の方々の認知はかなり上がってきています。始まった当初は20万人だった来訪者も、2016年では48万人になりました。しかしまだまだご存知ない方も多いと思いますので、「エネルギー100%地産地消による、みんなのイルミネーション」であるという。根底にある想いを伝え続けていきたいと思っています。



今回この記事を書くにあたり、目黒川みんなのイルミネーション実行委員会であるCreativeout®さんにご協力いただきました。ありがとうございました

～編集後記～

実は我々昭和大学も旗の台キャンパスと大学病院でイルミネーションを実施しており、学生、大学病院関係者にご好評いただいております。このイルミネーションは、学生の勉強に対する士気を高め、寒い冬を乗り越えていこうという意味が込められています。来年の目黒川みんなのイルミネーションも、もちろんですが昭和大学のイルミネーションにもご期待ください。



昭和大学旗の台キャンパス